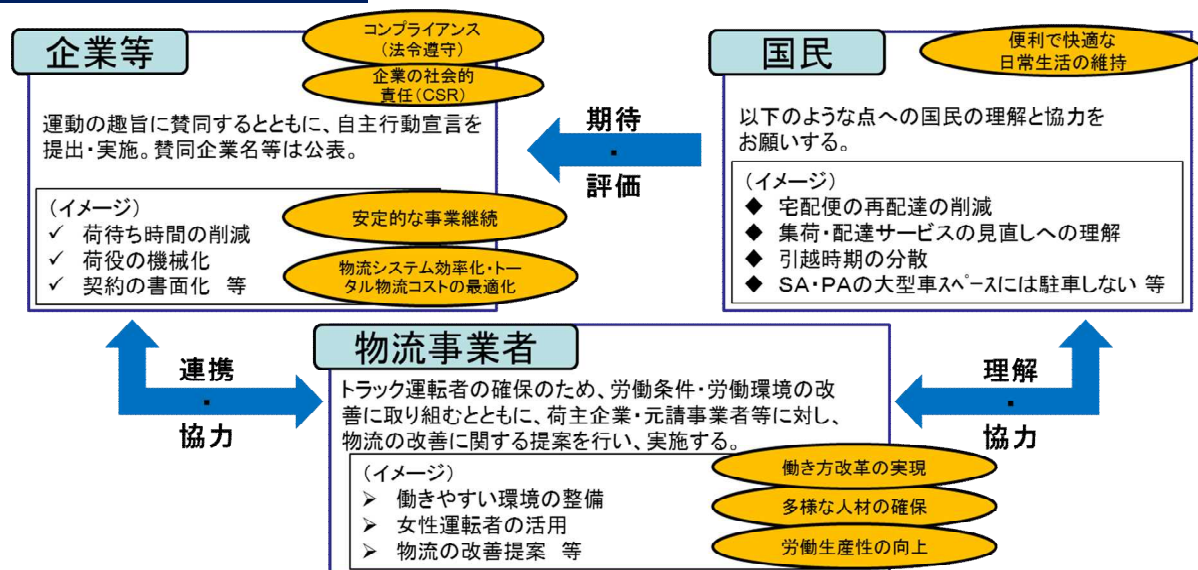


- 深刻化が続くトラック運転者不足に対応し、国民生活や産業活動に必要な物流を安定的に確保するとともに、経済の成長に寄与することを目的とし、
 - ①トラック輸送の生産性の向上・物流の効率化
 - ②女性や60代以上の運転者等も働きやすい、「よりホワイト」な労働環境の実現
 に取り組む「ホワイト物流」推進運動を関係者が連携して強力に推進。

推進運動のイメージ



「ホワイト物流」推進会議の構成員

「ホワイト物流」推進運動の推進体制として、有識者、荷主や物流事業者の関係団体、労働組合から構成される「ホワイト物流」推進会議を設置。

（有識者）

野尻 俊明 流通経済大学学長（座長）
 齋藤 実 神奈川大学経済学部教授
 高岡 美佳 立教大学経営学部教授

（関係団体）

日本経済団体連合会
 日本商工会議所
 全国農業協同組合中央会
 日本農業法人協会
 日本ロジスティクスシステム協会
 全日本トラック協会
 日本物流団体連合会

（労働組合）

交運労協
 運輸労連
 交通労連

（事務局）

国土交通省（主管）
 農林水産省
 経済産業省
 全日本トラック協会

推進運動の経緯

平成30年 5月30日：自動車運送事業の働き方改革に関する関係省庁連絡会議
 政府行動計画の決定（「ホワイト物流」推進運動は重点施策）

12月14日：第1回「ホワイト」物流推進会議（推進方針を決定）

平成31年 3月：賛同企業の募集開始、上場会社等(6,300社)に参加要請文を送付
 5月以降：全都道府県において各企業及び団体等を対象とした説明会を実施
 この他、事業者団体等の会議において幅広く周知

「ホワイト物流」推進運動に関する主な取組状況

ポータルサイトの開設（平成31年4月～）



- 「ホワイト物流」推進運動の解説・周知
- 自主行動宣言の受付、賛同企業の公表
- 動画の掲載等、内容を充実

政府広報（随時）



「徳光 & 木佐の
知りたいニッポン！」
(BS・TBS)
6月2日・9日
放送

- 「ホワイト物流」推進運動の解説・周知

講演会・セミナー（平成31年4月～）



アジア・シームレス物流
フォーラム2019東京
パネルディスカッション
「ホワイト物流」

- 全都道府県での説明会、日本商工会議所等の団体での説明会・講演会等を実施
- 令和2年度は、事業者の取組事例等を紹介するwebセミナーを開催

自主行動宣言

- 平成31年3月末、令和2年3月末、上場会社等(約6,300社)に参加要請文を送付



- 4月以降、1,186社が自主行動宣言を提出(令和3年2月19日現在)



「ホワイト物流」
推進運動

賛同企業リスト

「ホワイト物流」
推進運動について

「ホワイト物流」
推進運動への参加手順

よくあるご質問

情報コーナー

自主行動宣言の
ご提出 

賛同企業リスト

LIST



ホーム > 賛同企業リスト



賛同企業紹介

多くの企業が当運動への賛同を
表明しています。

現在の賛同企業数



1177 社

令和3年1月末時点

宮城県



[株式会社青葉冷凍](#)

[株式会社仙台食品運輸](#)

[伊達貨物運送株式会社仙台支店](#)

[南光運輸株式会社](#)

[南東北福山通運株式会社](#)

[有限会社キットエクスプレス](#)

[株式会社仙台配送](#)

[株式会社東北マツダ](#)

[株式会社南光物流サポート](#)

[株式会社サンユー](#)

[株式会社大昇物流](#)

[トヨタ自動車東日本株式会社](#)

[丸木医科器械株式会社](#)